

地域再生計画 事後評価

天川村地域再生計画

(平成17年度～平成21年度)

奈良県・天川村

平成23年12月

地域再生法に基づく地域再生計画の事後評価

1. 地域再生計画の概要

計画名称	世界文化遺産を活かした生活・観光振興プラン
作成主体	奈良県・吉野郡天川村
計画区域	奈良県吉野郡天川村の全域
計画期間	平成17年度～平成21年度
支援措置	地域再生基盤強化交付金（道整備交付金）
認定日等	平成17年6月17日認定（第1回）
計画趣旨	本村は、世界文化遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」の大峯奥駈道が通る四方を山々に囲まれた村であり、世界文化遺産に登録されたことを契機に特色ある自然と歴史を求めて観光客や登山客が増加している。観光、林業を基盤産業とする本村にとって、豊かな自然を効率よく管理し後世に伝えていくことは重要な責務であるため、登山道へのアクセス道路整備など村道、林道を統一的に整備することにより交通の利便性の向上や安全性の確保を図る。このことにより、観光、林業の活性化を図るとともに、住民にとって生活のしやすいまちづくりを推進する。

2. 地域再生計画に記載した目標の達成状況

	目標	目標値	実績値	達成状況
目標1	道路網の整備促進及びアクセス向上	すれ違い困難箇所 1箇所⇒0箇所	1箇所⇒0箇所	100%
目標2	観光客の移動時間の短縮	林道殿野坪内線 5分短縮	5分短縮	100%
	移動の安全確保及び危険箇所の解消	危険箇所の解消 3箇所⇒0箇所	3箇所⇒0箇所	

3. 目標を達成するために行う事業の実施結果

施設名	区分	当初計画	変更計画	実施結果	検証
村道高原洞川線	[事業期間]	H18～H19年度	H19～H21年度	H19～H21年度	計画通り施工
	[事業量]	23.9m	23.9m	23.9m	
	[事業費]	100,000千円	115,000千円	115,000千円	
	[交付金]	50,000千円	57,500千円	57,500千円	
林道殿野坪内線	[事業期間]	H17～H21年度	H17～H21年度	H17～H21年度	計画通り施工
	[事業量]	3,000m	3,000m	2,898m	
	[事業費]	50,000千円	50,000千円	50,000千円	
	[交付金]	25,000千円	25,000千円	25,000千円	

4. 目標を達成するために行うその他事業の実施結果

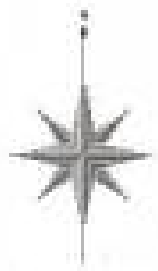
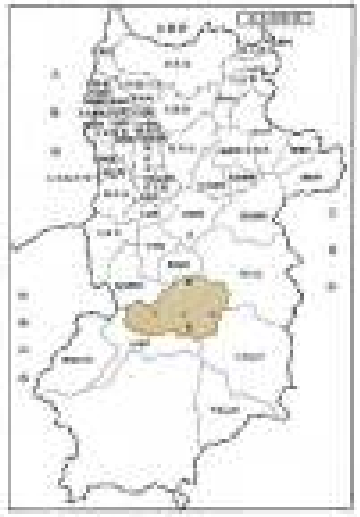
事業	事業内容	実施結果
登山道・登山口の整備	世界遺産である「大峯奥駈道」へのアクセスの整備	道標を設置し、「大峯奥駈道」である大峰山寺参道や登山道の整備を実施した。
エコミュージアム (自然観察事業)	地域の豊かな自然環境と動植物の観察等を通して自然への理解を深める	自然観察会やエコツアーを計画し、年間10回程度の様々な分野の事業を実施している。
村営観光案内施設	村の入り口で観光客や登山客に案内や、情報提供を行い利便を増す。	年末年始以外は無休で情報発信を行っている。年間65万人の観光客が訪れている。
エコツアーガイド養成	地域の豊かな自然や歴史を観光客等に伝える案内人を養成する。	村内の有志で勉強会を実施し、必要に応じて案内を行っている。(案内人 延べ18人)

5. 総合評価および今後の方向性

本計画に基づき実施した事業は、ほぼ計画通り施工され目標を達成することが出来たと考える。整備した村道と林道によりアクセス向上や、通行の安全性を高めることができた。また、森林施業の効率化と間伐材の搬出の促進が期待できる。

今後は、観光・林業の活性化を図るとともに、住民にとって生活のしやすいまちづくりを目指す。

地域再生計画における実施箇所



黒滝村

川上村

五條市

天川村役場

村道高原洞川線

林道殿野坪内線

五條市

